

CLUB NEWS

2020-2021年度国際ロータリーテーマ
ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック

山形中央ロータリークラブ



新たな試練を機会に、ロータリアンとして創造力と柔軟性で乗り越えよう!

vol.

1231

2020・2021
MEETING

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形

- | | | |
|------------------|------------------|-------------------------|
| ■ 会 長 小林 敏 郎 | ■ 職業 奉 仕 佐竹 純 一 | ■ 副 幹 事 佐藤 太 |
| ■ 会長 エレクト 長橋 正 人 | ■ 社会 奉 仕 小泉 俊 哉 | ■ 会 計 深瀬 隆 志 |
| ■ 副 会 長 石山 徳 昭 | ■ 青少年 奉 仕 三浦 龍 夫 | ■ S A A 川 合 勝 芳 |
| ■ 直前 会長 伊藤 和 子 | ■ 国際 奉 仕 中川 清 美 | 国際ロータリー会長 ホルガー・クナウ(ドイツ) |
| ■ クラブ管理運営 長谷川 淳 | ■ 幹 事 玉ノ井 憲 史 | 第2800地区ガバナー 齋藤 榮助(米沢中央) |
| | | 第5ブロックガバナー補佐 北門 一忠(上山) |



ロータリーは機会の扉を開く

◆日時/2020.8.4 12:30 ◆例会場/ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング/国歌・奉仕の理想

会長挨拶



みなさん、こんにちは。まずは最初に、本日は素敵なゲストをお迎えしております。フリーパーソナリティの松浦彩さんです。お話を楽しみにしておりますので、どうかよろしくをお願いします。

さて、先週7月29日のビアパーティ、多くの皆様方にご参加頂き、本当にありがとうございました。先月24日に不慮の事故でお亡くなりになりました三浦龍夫さんの事も、ビアパーティの開催について会長としてだいぶ悩みましたが、多分、三浦さんなら「任せたら好きなようにやれよ」と言って頂けるかと思ひ、追悼の意味も込めて開催させて頂きました。

先週もお話致しましたが、6年前に三浦さんが会長を務めた際、ロータリー歴の浅かった私が幹事をさせて頂きました。細かいことは一切言わず、任せたら無理しない程度にやってくれと、いつも私の後押しをしてくれる方でした。しかし、あの温厚な三浦さんに、ただ一度怒られた事があったのです。それは、地区研修か何かで鶴岡へ移動する車の中で、三浦さんから「今年は社員へ賞与はもう支給したのか？」と尋ねられ、「業績不振で賞与を支払える状況でないです」と答えた瞬間、「経営者たる者、借金してでも賞与は絶対に払わないとダメだ」と、非常に厳しい表情でビシッと言われたことがあったのです。それは、自社の業績が

悪いツケを社員に払わせるような、そんな甘い経営者で良いのかと問われていると自身で大反省したのでした。それ以来、業績に関わらず、絶対に賞与を支払う事を自分に言い聞かせ、常に緊張感を持って経営に当たることの大切さを学ばせて頂き、今でも、その教えの通りに実践して今日に至っております。だからこそ、私にとっては、ロータリアンとして、経営者としても、感謝しても仕切れない恩人です。

奇しくも、「ロータリーの友8月号」の特集が、会員増強・新クラブ結成推進月間として、「私がロータリーを続ける理由、そしてその魅力」と題する特集が掲載されております。これまでいろいろな問題に直面しながらもロータリーを続けてきた会員に、なぜ退会を考え、それでも踏みとどまったのはなぜか、その思いが様々つぶられておりました。その多くの方々が、先輩ロータリアンからかけがえのない教えを頂き、そのお陰で、今、こうしてロータリーライフをエンジョイしていると述べているのです。自分と同じような体験をされた方が多くいらっしゃるのだと気づかされ、心からロータリーに入って良かったと感じております。

私の会長任期はあと11ヶ月ですが、ロータリーを続けて良かったと思える場面を、これからも沢山作って行きたいと思っています。今日もどうかよろしくをお願いします。ご清聴ありがとうございました。

本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	37名	—	24名	—
修正出席				
他クラブでメイクアップされた会員				



ゲスト卓話

仕事もプライベートも楽しくなる やさしい心の持ち方

フリーアナウンサー 松浦 彩氏

□師匠の教え

- ・たった一言抜けるだけで誤解を与えてしまうこともある。説明は「もっと丁寧に」。
- ・下手でも気持ちがあれば伝わる。上手でも気持ちが悪ければ流れる。
- ・自信のなさは伝わる。その瞬間だけは自信家になったつもりで。
- ・落ち着いて間を意識して話す。
- ・その道のことはその道の方に教えを乞う。憧れの人を見つける。「全ての芸術は模倣から」

□FM山形アナウンサー 片岡そうさんの教え

- ・あいづちは「あなたの話をちゃんと聞いていますよ」という意思表示。話を聞くときは相手の方をちゃんと向く。目を見るのが苦手な方は時々鼻先や口元を。
- ・社会に出て、自分が本当にやりたいことを出来る機会なんて実際2割程度しかない。ただ、その2割を全力で楽しめる人は残りの8割も楽しめる。やりたくない8割も楽しめる人は、誰よりも楽しんで仕事ができる。

□TOYOPET SL カートミーティング カートソレイユ最上川 審査委員長 菊地幸司さんの教え

- ・「しょうがないな」と助けてもらえる人になりなさい。

ソレイユで毎年第四戦が開催されている「全日本カート選手権」は、レーシングカートの国内戦では最高峰の大会です。ここでキャリアを積みプロのレーサーになったドライバーもいます。はじめてレースを「今」起きていることを伝える難しさを痛感しました。名簿をみて確認して顔を挙げたときには、そのドライバーははるか遠くにいたので車体やカラーリングで誰かを判別しないといけません。

右も左もわからずに尻込みするわたしに菊地さんがくれたアドバイスが「ドライバー、メカニックと顔見知りになること」でした。

カートレースの大会では、一人のドライバーに対して一定区画の「パドック」と呼ばれるスペース が用意され、そこでドライバーとメカニック、チーム関係者や保護者の方々が過ごします。そこにお邪魔して一人一人にあいさつをすることからはじめなさい、わからないことがあればドライバーに聞いてみたら良いんだよと言われました。ドライバーの顔が見えれば、実況するときも自然と覚えるし、取材をしておけばレースが動かないときに差し込むネタが拾える。ドライバー側だって、レースアナウンサーの人となりを知らないから、間違えた時に文句を言う。でも、下手でもしっかりあいさつに来て、ドライバーやメカニックとの関係性を大切にして、ひとりひとり取材する人だとわかっていれば「しょーがねえな」と思う。ミスは誰でもするから、そんな時「しょーがねえな」と思ってもらえる人になりなさい。と言われました。

実際に、足で稼いでいろんな話を聞くことができました。→**懐に飛び込んでみないとわからないこと、見えない世界がある**

□心動かされた 人との出会い

- ・俳優 船越英一郎さん

天童市で毎年行われている「天童冬の陣 平成鍋合戦(現在は令和鍋合戦)」にサプライズゲストとして来場して下さった。私がステージから呼び込んで、船越さんが登壇。船越さんが第一声を発したとたんにその場の ほぼ全員が振り向き、ステージめがけて大勢の人が「群がってきた」後日展覧者の話では、鍋の列に並んでいた人たちもステージめがけて動き出し、屋台の前から人が消えたらしい。「人が群がる」という景色を初めて見た。「崖と言えは船越さん」と言われるほどサスペンスドラマに多く出演なさっていますが、大御所感が全くなく、気さくで明るく穏やかで、だから二時間ドラマの帝王と称されるほど支持されているんだなと思いました。

- ・俳優 じんぼさとしさん

「相棒」シリーズにも出演している実力派の俳優さ

ん。千葉でお世話になっている方が運営しているゴルフ場で撮影されたドッキリ番組に出演。たまたま居合わせて写真をとってもらった。とてもフランクで、にっこり笑顔で対応してくれた。その写真を相棒好きの両親に見せたら大興奮。こんな笑顔で写真を撮ってくれるなんて絶対に良い人だ!と大絶賛だった。カメラが回っていないところでの対応を、意外と人は見ているんだなと感じた瞬間。

・歌手 加藤登紀子さん

ラジオ局にゲストとして来局されていた。たまたまスタジオそばの待合スペースで居合わせた。局の上層部の方も出迎えにきていて、なんだかあいさつもはばかられる雰囲気。でも勇気を出して「こんにちは」とあいさつをしたら「こんにちは、素敵なスカートね。ふわふわしていて可愛いわ。どこで買ったの?」と声をかけて下さった。びっくりしてなんとお返事したかは覚えていない。あとで調べたら、ファンの方には「おときさん」と呼ばれているそう。その時のオープンで柔らかな雰囲気にぴったりのあだ名。ファンの方がコンサート会場に会いに行きたくなる気持ちがちょっとわかった。

・華道家 かりやざきしょうごさん

鶴岡と酒田で行われた電力会社のイベントで一緒。「難しいところがあるから気を付けて」と言われていたが、プロ意識とサービス精神にあふれた方だった。プロ意識が高いからこそ細部にこだわるし、お客様や主催者側へのサービス精神にあふれているから

こそスタッフへの要求が高い。この人のもとで働いたらかなり鍛えられそうと思った。普段は物腰がとても柔らかくて、笑顔がとにかくチャーミングな方でした。

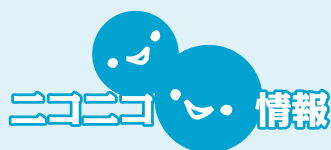
緊張を減らす方法

- ・反省なら後からでも出来る。切替えが大切。
- ・緊張する理由で多いのは
 - ①準備不足。段取り八分。
 - ②自意識過剰になってしまうから。自分の任務をしっかりと意識する。
 - ③ダメかもと思うから。なんとかかなと思えばなんとかなる。
- ・落ち着いて、間を意識して話す。

仕事が教えてくれた「やさしい気持ちの持ち方」

- ・その道のことはその道の方に教えを乞う。
- ・ご縁に感謝し、恩返しの気持ちを常に持って物事に向かう。
- ・出会う人の「良いところ」「良い発言」「良い立ち振る舞い」はどんどん吸収!ライトな「心の師」をたくさん持つ。

芸能人への誹謗中傷なども問題視されているように、言葉は使い方次第で毒にもなる。こんな状況下だからこそ、受け取る人にとって「良い言葉」を伝えられる人でありたい。



小林敏郎 / 本日はゲスト卓話に松浦彩さんおいで頂きましてありがとうございました。また、先週のビアパーティーにも沢山の皆様のご参加本当にありがとうございました。



8月 会員誕生・創立企業日

誕生日 遠藤隆一 佐藤吉信 佐竹純一

企業創立記念日 丹野秀樹 (株)丹野
本間雅之 ソニー生命保険(株)
相川博昭 (株)サム・コミュニケーションズ